

せいけん  
詩集

第六十六篇

作：近藤せいけん

## 「掛け算」

「人生はねえ 足し算じゃ いけねえなあ」

「どうして・・・」

「足し算じゃ 当たり前前の人生しか 歩めない」

「そうかなあ・・・」

「じゃ どうすればいい・・・」

「あたりめいよう、人生は掛け算よ」

「掛け算？」

「そうよ 掛け算よ」

「ボンボンと 飛ぶのよ」

「ボンボンと 飛ぶ・・・」

「いいね いいね 語呂がいいね・・・」

「じゃあ どうやったら いい」

「それはよう、お前のお頭で 考えろ」

「それも そうだね・・・」